

高知市



社協だより



2016年から2017年へ



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は地域住民の皆様をはじめ、行政・関係機関等の皆様には大変お世話になりました。

これからも様々な生活課題に真摯に向き合い、社協の使命を果たすことにより「誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会の実現」を目指します。

本年もより一層のご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

職員一同



- ②③ 夢を語ろう！ ④ ひまわりプロジェクト ⑤ いきいき百歳体操始めました！・きずな農園
⑥ 特別賛助会員お礼・暮らし何でも相談会 ⑦ 心の窓に・第2回目色紙展 ⑧ 社会福祉大会開催のご案内・寄付のお礼



dream talk 2017

地域住民や社協サービスのご利用者様、社協とさまざまな場面で関わりのある方々に今年の夢を聞きました。



会長

吉岡 淳一

新年挨拶

新年明けましておめでとうございます。

日頃は、高知市社会福祉協議会の活動に、一方ならぬご支援、ご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

高知市地域福祉活動推進計画に基づく住民主体の助け合い・支え合い活動の仕組みづくりも今年で5年目を迎えるとしています。この間、生活困窮者自立支援法の施行に伴い「高知市生活支援相談

センター」を開設。それを運営する中で、生活の不安を感じながらお暮らしの方が何と多いことかと感じずにはられません。

生活苦に喘ぎながらも前を向いていかねばならない方々に対し、高知市社協は真摯に向き合っていく、その思いで職員一丸となって今年も取り組んでまいります。

私の夢は、高知市社協の理念である「誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会の実現」。この理念が形となることです。

皆様方も年明けに夢を大いに語り、ご健勝ですばらしい年となられますことをご祈念申し上げます。



今まで通り元気で、来年もデイに通い、にぎやかに、楽しく過ごしたい。

土佐山健康福祉センター利用者さん



若い人にたくさん移住してもらい、子どもの声が聞こえる地区にしたい！

土佐山健康福祉センター利用者さん



満73歳。そろそろ元気で皆さんと仲良く毎日を遊び、学び、楽しみたい。

サロンの参加者



高齢者いきいき講座の講師の方

日本舞踊の指導者として、生徒さん達が、1日でも多く、ご自分の足と手で人生が楽しめるよう願っています。



デイサービスセンターふれあい利用者さん

100歳までふれあいへ行きます。自分の踊りを納得するまで皆様の前で踊れるよう頑張ります。

土佐山東川地区いきいき百歳体操参加者



元気で百歳体操を続けて元気で楽しく生活したい。

老人大学受講生



現在行っている趣味・ボランティアを通じて健康で楽しくすごしたいです。いつも笑顔で！！



春野あじさい会館デイサービス利用者さん

戦後71年、その間一人の戦死者もありません。「平和憲法」のおかげです。永遠に守っていきましょう。



春野あじさい会館デイサービス利用者さん

イギリスと高知市内に住むひ孫の成長が楽しみです。健やかに、元気に育ってくださることを願います。



子どもの居場所「えいや家」関係者

宝くじが当たりますように！当たったら、半分はふれあいへ寄附して、半分はお墓を建立。楽しく暮らせる資金にする。



デイサービスセンターふれあい利用者さん

子ども達が自分に自信を持ち、希望や夢を自由に描き叶えていけるような学校をつくりたい！

子どもの居場所「えいや家」関係者



子ども達がその子らしく安心して集える居場所をたくさんの地域につくって、地域の大人と一緒に活動していきたい！

たんぼぼの綿毛のように子ども食堂の輪が広がりますように。



こども食堂こうち実行委員会の方



居宅介護の利用者さん

来年も楽しく笑っていたい！

行きたいところがいっぱいある。新しい図書館、高知城歴史博物館。気ままに自然を追わえて日本中歩いてみたい。



居宅介護の利用者さん

主任児童委員さん



いくつになっても自分の役割を見つけて元気にいきいき生きていたい。



春野あじさい会館デイサービス利用者さん

今は足の自由がきかなくて車いすですが、観光に出かけてみたい。できれば、安芸の阪神キャンプを見に行きたいなあ。



同行援護の利用者さん

・朝寝坊がしたい。
・月1の6時間のカラオケが今では懐かしい。
・もっと自分の自由な時間が欲しい。



居宅介護を利用されているご夫婦

運動して前行きよったスーパーまで歩いて行きたい。街に服を見に行きたいなあ。女性やもんね。



高知市社協のひまわりプロジェクト ～福島に届け！ 『ほおっちょけん』思い～



2016年、この夏は高知市内でたくさんのひまわりが花を咲かせました。
高知市社協とボランティアのみなさんと福島を繋ぐプロジェクト。

ひまわりプロジェクトとは

福島県福島市にあるNPO法人 シャロームは、長年、障がいを持つ方も持たない方も、共に生きる温かいまちづくりを目指して活動してきました。その活動の一つとして、障がい者と農家の方々が協力しながら、ひまわりを栽培し、種から油を搾り授産製品としてひまわり油「みんなの手」

を販売しています。ところが、2011年に原発事故発生。これにより状況は一変、土壌汚染の明らかな土地でひまわり油の生産は断念せざるを得なくなったのです。そこで全国の支援者の協力により、福島から送られたひまわりの種を県外で栽培し、ひまわり油の原料として送り返す、新たな「ひまわりプロジェクト」が始まりました。

■「ふくしまとみんなをつなぐひまわりプロジェクト」

ひまわりを通じた絆づくり、そして生まれた「思いやりのネットワーク」が、新たな災害時には福島から全国の被災地を支援するネットワークとして機能することを目指しています。

■高知市社会福祉協議会での取り組み

初めにこの取り組みを知ったのはボランティアセンターの職員。「ぜひ高知市でも、ひまわりを通じた絆作りをしよう」と、ひまわりを育てることを通して、障がい者支援・被災者支援に対して“ほおっちょけん”思いを育むことを目的に平成28年3月から開始しました。

まず、ボランティアセンターに登録する気くばりさんや福祉委員に対して協力者を募集、いきいき百歳体操の会場等でプロジェクト内容の説明を行ったところ、気くばりさんや福祉委員、保育園や介護保険施設など多くの方々の賛同を得て、種の配布数は合計3500粒となりました。

■中学生もひまわりプロジェクトに参加

高知市社協では、障がい者の就労拡大を目的に野菜栽培を行っている「きずな農園」(高知市長浜)にてプロジェクトを開始。長浜地区にある南海中学校に協力を呼びかけ、農園傍のグラウンドで練習をするサッカー部員、1,2年生12名に、種まきや水やりなどの協力をしてもらいました。



■福島へ届け

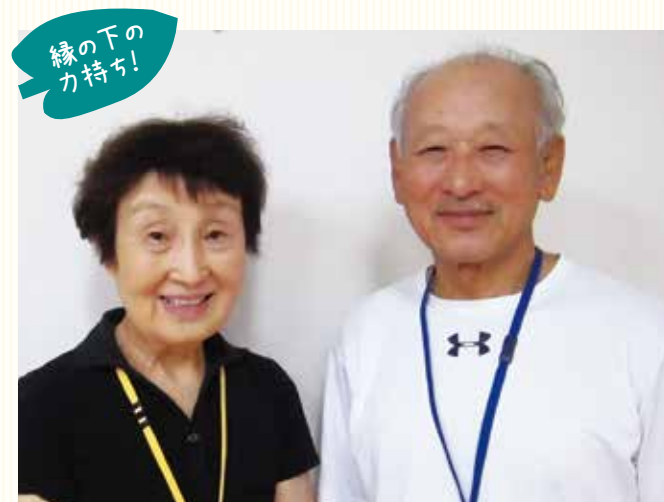
ふれあいセンターの花いっぱい会のボランティアさんによる草ひき、地域の方による毎日の見守り、中学生による水やりなどにより、高知の夏はたくさんのひまわりが咲きました。花の後立ち枯れの状態で1か月ほど置いて種を収穫。協力いただいたみなさんの思いを乗せた5キロほどの



ひまわりの種が福島へと届けられました。その後、全国から寄せられた種と一緒に製品になる日を待っています。



「いきいき百歳体操」で地域の輪



100歳まで健康に。」というご夫妻の思いは広がりみせ、毎回20名ほどの方が参加し、体操に汗を流しています。

今では、体操だけにとどまらず、子供たちを集めてのハロウィンパーティーや、体操参加者とのふれあい芋煮会も開催。ますます元気な町内会へと生まれ変わろうとしています。エネルギーに活躍されるお二人に今後の夢を伺うと「高知に住みたい、高知に住んでよかった、と思える町づくり。まずはその末端である町内会を元気に！」お二人の夢は始まったばかりです…。

「声を出しながら、身体を動かしましょう。」
「筋肉の動きを確かめて。」

毎週金曜日、「比島町4丁目公民館」に「いきいき百歳体操」のかけ声が晴れやかに響きます。この会場を開催、運営しているのが江ノ口地区の福祉委員であり、町内会副会長を務める大村育子さんと、夫・拓夫さんご夫妻。この地区に移り住んで10年。高齢化が進み、子供たちが巣立っていくことで、地域の繋がりが稀薄になっていく――。

そんな近隣の状況に「なんとかせないかん!」と立ち上がったのが、平成28年4月。「同じ地区に暮らす人を知ろう、繋がろう。」



収穫! きずな農園



椎茸の原木

平成27年2月に秦地区民生委員児童委員協議会元会長の井上八州彦さんが椎茸の原木を提供してくださることに、安芸市の山林で原木となるクヌギを伐採し、菌を植え付けた後、高知市円行寺の農園に伏せ込み(※)を行いました。愛情を込めて育ててきたところ、今年の11月中旬になり、たくさんの美しい椎茸が出てきました。これから5～6年美味しい椎茸が楽しめそうです。

check point ※伏せ込みとは？

接種した種菌の菌糸が原木組織に確実に活着し、さらに十分まん延するための作業です。種菌接種から約1年～2年間特別な管理が必要になります。



前川種苗様より冬の贈りもの

きずな農園では、平成28年初めて作物を栽培した長浜の農園に、ナスやピーマンなどたくさんの夏野菜の収穫がありました。

さて11月、冬野菜栽培の時期となり、きずな農園の活動趣旨に賛同していただいた前川種苗様のご厚意により大根やカブなど数種類の種をいただきました。

早速利用者と職員とで、いただいた種を蒔いて冬野菜の栽培を始めています。収穫時期はそれぞれの作物により1月から3月にかけてとなりそうです。おいしい野菜の収穫を楽しみに、利用者も毎日の畑の世話に頑張っています。



特別賛助会員にご加入
ありがとうございました。

社協の各種事業は、会費・補助金・委託料・寄付金等を財源として行われておりますが、なかでも地域の皆様からの会費は重要な財源となっております。
昨年度も多数の皆様に賛助会員・特別賛助会員にご賛同いただきました。厚くお礼申し上げます。
今後とも皆様の温かいご協力をお願い申し上げます。

特別賛助会員			
【20口】	●株式会社 高知銀行	●株式会社 四国銀行	●株式会社 昭和電気工業
	●高知日産プリンス販売 株式会社	●株式会社 晃立	●株式会社 三翠園
	●株式会社ハウジング総合コンサルタント	●名鉄観光サービス株式会社 高知支店	●医療法人 防治会 勤労クリニック
	●医療法人 仁栄会 島津病院	●医療法人 生生会 下村病院	●医療法人 さくらの里 だいいいちりハビリテーション病院
	●社会医療法人 近森会 近森病院	●医療法人 山村会 山村病院	●医療法人 防治会 いずみの病院
	●【5口】 ●金星製紙 株式会社	●構営技術コンサルタント 株式会社	●株式会社 高知広告センター
	●株式会社 四国伊奈建工	●四国電力株式会社 高知支店	●四国パイプ工業 株式会社
	●大三工業株式会社 高知支店	●株式会社 テレビ高知	●土佐倉庫 株式会社
	●陽和産業 株式会社	●医療法人社団 晴緑会 高知総合リハビリテーション病院	●くぼぞえ外科胃腸内科
	●医療法人 三和会 国吉病院	●医療法人 島本慈愛会 島本病院	●特定医療法人 仁生会 細木病院
【10口】	●医療法人 悠仁会 高橋病院	●医療法人 緑風会 海里マリン病院	●歌謡スタジオドレミ会
	●旭食品 株式会社	●有限会社 池商店	●入交グループ本社 株式会社
	●有限会社 釜原鋳鋼所	●株式会社 技研製作所	●株式会社 岸之上工務店
	●高知県信用漁業協同組合連合会	●株式会社 高知新聞企業	●株式会社 高知新聞社
	●高知石油 株式会社	●株式会社 高知前川種苗	●西四国マツダ 高知支店
	●五洋建設株式会社 四国支店	●高知営業所	●株式会社 サンシャインチェーン本部
	●四国ガス 株式会社	●高知支店	●四国近代建設 株式会社
	●株式会社 四国ポンプセンター	●酔鯨酒造 株式会社	●株式会社 角コーポレーション
	●株式会社 鍛造連	●株式会社 ツバメガス	●東高電通 株式会社
	●株式会社 土佐御苑	●土佐魚類 株式会社	●株式会社 轟組
【2口】	●株式会社 西山合名	●株式会社 日東商事	●パンフィックソフトウェア開発株式会社
	●株式会社 フジグラン高知	●不二電気工芸 株式会社	●株式会社 本池澤
	●医療法人 協浜会	●浜田循環器内科	●県庁前クリニック
	●医療法人 新松田会	●愛宕病院	●医療法人 尚賢会
	●特定医療法人 久会 凶南病院	●医療法人 おくら会	●藤戸病院
	●医療法人 ひろせ矯正歯科	●【2口】 ●笑美の会	●株式会社 カイセイ
	●【10口】 ●医療法人 伊野部会	●高知整形・脳外科病院	

(順不同・敬称略)

助成先 ●高知市身体障害者連合会 ●高知市青少年育成協議会 ●高知市老人クラブ連合会 等

各団体では、活動のための事業費のほか、健康まつり等の行事開催や車いす用リフトバスの助成金に活用されました！

社協会員募集！

社協が取り組む様々な事業は、皆様からの会費によって支えられています。社協活動にご賛同いただける方には、賛助会員としてより一層応援してまいりますよう心からお願い申し上げます。

賛助会員(福祉施設、団体、個人等でご入会いただける方)

会費一口あたり 年額500円

特別賛助会員(会社、事業所等でご賛同いただける方)

会費一口あたり 年額1,000円

第3回 暮らし何でも相談会

※雨天中止

- 開催 2017年2月4日(土) 10:00~14:00
- 会場 高知市中央公園の北側出入り口

解決策がみつからない...どこに相談していいかわからない...

無料相談会に来て相談をしてみませんか。

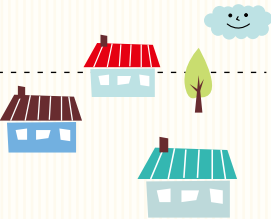
●弁護士等専門家の無料相談

介護・子育て・孤独など...暮らしをしていく中での悩みをご相談ください。

同時開催 ●豚汁の配布(数量限定)・バザーの開催

主催:高知市社会福祉協議会

問い合わせ:共に生きる課 高知市生活支援相談センター
TEL:088-856-5529



心の窓に

Vol.2 高知県社会福祉大会から

石塚 直人

新聞記者
美作大学非常勤講師

11月のある日、高知市内で開かれた高知県社会福祉大会取材した。テーマは「地域で子どもを守るために〜『子どもの貧困』を見逃さない〜」。表彰式に続くパネル討議では、県地域福祉部の担当者や子ども食堂を運営する主婦らが取り組みを報告した。

児童虐待や非行など、高知県の「子どもの貧困」を示す指標はどれも全国最下位レベル。報告の中でも、高知市社協の鴨田地区担当Mさんの「見守り隊」や小学校での朝食支援の話は説得力があった。

活動の中でメンバーが体験したエピソードを微笑ましいイラストで6つも紹介するなど、とにかく説明が具体的でわかりやすい。こうした席では、時に自分に酔ったような発言者がいてがっかりさせられるものだが、聞き手への配慮が行き届いた若い彼女の発

表は「こんな人がいるなら地域の未来は明るい」と思わせるに十分だった。

弱者を支えるボランティア活動の大切さは誰でも知っている。それでもなかなか広がらないのは、対人関係を煩わしく感じがちな現代人の習性に加え、生活が苦しく余裕がなくなったことが大きい。人様のためではなく自分の生きがいのためにやっている、くらいでないと続かないのだ。

私も昨年春の転勤までの16年、大阪で高齢の在日韓国人女性向けの夜間識字教室に毎週2回通い、文字を教えていた。生徒さんや同僚スタッフとの楽しいやり取りは、仕事のストレスを癒やしてくれた。Mさんが紹介してくれた「見守り隊」の人たちも、きっと同じ充実感を味わっているのだろう。

秀作がズラリ!

第2回

名士チャリティ色紙展示即売会

11月10日(木)から11月12日(土)まで開催しました第1回名士チャリティ色紙展示即売会では、300名以上の方にご来場いただき、1,089,100円の収益となりました。ご協力ありがとうございました。
第1回に引き続き、第2回展示即売会を開催いたします。たくさんの方のご来場をお待ちしております！

- 日時 平成29年1月6日(金)・7日(土) 9:00~17:00
- 会場 高知市保健福祉センター 3階大会議室 (高知市塩田町18番10号)

- 色紙1枚3,000円より(一部入れ作品あり)
- 500円のミニサイズコーナーや、額つきキャンバス作品コーナーもございます。

名士チャリティ色紙展示即売会とは?

各分野でご活躍されている著名な方々にご染筆いただいた色紙を展示・即売し、収益金を障害のある方が働く事業所の活動に助成しています。

平成27年度は、989,000円助成しました！



大石 容子氏 (漫画家)



木下 仲哉氏 (書家)



松村 和紀氏 (洋画家)

第56回 高知市社会福祉大会を開催します!

「子どもをはぐくむ地域のチカラ」

今年は「子どもをはぐくむ地域のチカラ」をテーマに子どもの貧困を考える機会として、地域の周りの大人たちの温かい見守りや関わりの必要性など、地域に暮らす私たち1人ひとりができることについて考えていきます。

- 日 時 平成29年2月2日(木) 12:30 開場
- 会 場 高知市文化プラザかるぽーと 大ホール



プログラム

- ♥12:30～ 開場 ●ロビーイベント開始
 - ・出店コーナー(お菓子・野菜・手作り小物など)
 - ・名士チャリティ色紙展示即売会 など

- ♥13:00～ 開会・式典・表彰式

- ♥13:40～ ●基調講演
NPO法人「山科醍醐こどものひろば」
理事長 村井琢哉氏

今年は県外から講師の方を招いております!

京都府の山科区にある山科醍醐こどものひろばでは、子育て支援や子どもの貧困等に取り組む、「すべての子供たちによりよい子ども時代を」という思いで活動を行っています。

- ♥14:55～ ●実践発表
 1. 太平洋学園高等学校進路部長 藤田毅氏
 2. NPO法人GIFT事務局長 眞鍋大輔氏

実践発表では、「子どもの居場所づくり」のための活動を行っている藤田毅氏や眞鍋大輔氏からそれぞれの活動内容などを発表していただきます。

- ♥16:00 ●閉会

※託児所のご利用を希望される方は1月27日(金)までに高知市社会福祉協議会までに事前連絡をお願いいたします。



主催: 高知市・高知市民生委員児童委員協議会連合会・高知市地区社会福祉協議会連合会・高知市社会福祉協議会

車椅子の貸し出しについて

- 利用料: 無料
- 貸出期間: 原則1か月まで
- 申込方法: 所定の用紙でお申し込み下さい。台数に限りがありますので、まずはお電話での確認をお願いいたします。
- 利用対象者: 高知市在住で、以下の理由により希望される方
 - ・介護保険など、他の制度を受けられない方
 - ・購入、レンタルするほどでもない短期間の利用
 ※例えば…旅行に行くために使用したい／一時退院したときに使用したい など
- 次の各センターで貸し出しを行っています。
お近くのセンターにお問合わせ下さい。

・保健福祉センター	088-823-9515
・障害者福祉センター	088-873-7717
・東部健康福祉センター	088-882-9380
・南部健康福祉センター	088-878-9060
・土佐山健康福祉センター	088-895-2111 ※土佐山地区の方に限ります
・春野あじさい会館	088-894-5977

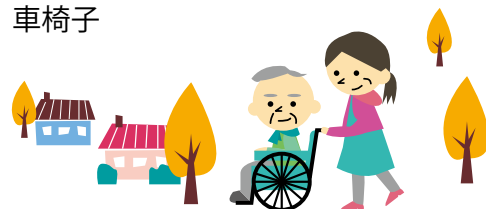


たくさんのおもいやりありがとうございます

♥ ご寄付のお礼

物品の寄付

- 山本 忠和 様
レーザーディスクマイク等
- 高知県私立幼稚園PTA連合会 様
車椅子
- 吟剣詩舞の集い 様
車椅子



社会福祉活動は、皆様の善意に支えられています。内祝・香典返しなど、ご寄付は高知市社会福祉協議会へお願いします。
社協に関して、聞いてみたいことやご意見などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

編集・発行 社会福祉法人高知市社会福祉協議会

〒780-0065 高知市塩田町18番10号 高知市保健福祉センター1F
TEL 088-823-9515 / FAX 088-823-8059

Eメール shakyo@kochi-csw.or.jp
HP <http://www.kochi-csw.or.jp/>
Facebook「ほおっちょけん」もぜひご覧ください!

🔍 ほおっちょけん 🔍 検索